

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2023年41週（10月2週 10/9～10/15）
2023年9月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

インフルエンザ、インフルエンザ様疾患発生報告、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、COVID-19、アデノウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌感染症等

◇全数把握感染症発生状況（）内は件数。

結核(13)、腸管出血性大腸菌感染症(5)、エムボックス(1)、日本紅斑熱(1)、レジオネラ症(3)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(2)、侵袭性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(15)

◇2023年9月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ インフルエンザ【9月14日流行入り】

41週の定点当たり報告数は9.81、40週1,838人→41週1,913人（1.04倍）です。2023/2024シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりインフルエンザウイルスA型(AH1pdm09 1件、AH3 19件)が検出されています。

【参考ページ】保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ（愛知県衛生研究所）

https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

疾患別ウイルス検出状況（愛知県衛生研究所）<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

愛知県インフルエンザ情報ポータルサイト <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/influ.html>

◆ インフルエンザ様疾患発生報告

決定日	管轄保健所
10月10日	瀬戸、豊川、津島、西尾、江南、知多、清須、衣浦東部
10月11日	瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、西尾、知多、衣浦東部
10月12日	瀬戸、半田、豊川、江南、清須、衣浦東部
10月13日	瀬戸、半田、江南、知多、清須、衣浦東部

【参考ページ】愛知県：インフルエンザ様疾患発生報告（2023-2024シーズン）

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/shudankaze.html>

名古屋市：集団かぜによる学級閉鎖等の状況（10月18日更新）

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-11-0-0-0-0-0-0.html>

豊田市：インフルエンザ（10月17日更新）<https://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/kenkou/eisei/1003067.html>

豊橋市：インフルエンザの流行状況（10月13日更新）<https://www.city.toyohashi.lg.jp/6893.htm>

岡崎市：インフルエンザ、集団かぜの発生状況（10月17日更新）<https://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1107/1146/p015469.html>

一宮市：インフルエンザについて（10月18日更新）

<https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/hokenjo/hokenyobou/1044114/1000371/1001195.html>

◆ 咽頭結膜熱（図）

41週の定点当たり報告数は1.57、40週308人→41週285人（0.93倍）です。

【参考ページ】咽頭結膜熱について（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou17/01.html>

◆ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

41週の定点当たり報告数は1.59、40週353人→41週289人（0.82倍）です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは（国立感染症研究所）

[https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ta/exanthem-](https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ta/exanthem-subitum/392-encyclopedia/340-group-a-streptococcus-intro.html)

[subitum/392-encyclopedia/340-group-a-streptococcus-intro.html](https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ta/exanthem-subitum/392-encyclopedia/340-group-a-streptococcus-intro.html)

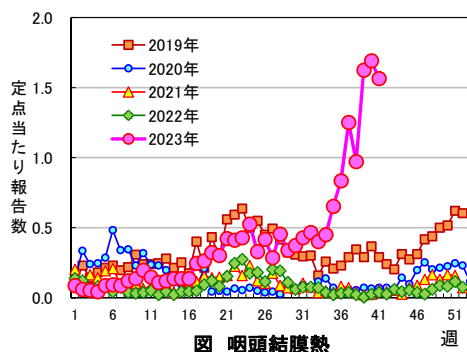


図 咽頭結膜熱

病原体検出情報 —2023年疾患別ウイルス検出速報— (2023年10月15日現在)										
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	インフルエンザ		麻疹・風疹
								2022/2023 シーズン	2023/2024 シーズン	
患者数	65(2)	17(4)	36(1)	16(5)	-	14(4)	4	222	38(16)	17(1)
CV-A2	-	-	18	-	-	1	-	-	-	-
CV-A4	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
CV-B5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
HRV	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	15	1	-
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	190	19(17)	-
Flu B(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
HPIV-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
HPIV-4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
RV-A NT	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
NV-GII	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-
Ad-2	2	-	-	3	-	1	-	-	-	-
Ad-41	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	11	10	4	7	-	5	-	1	18	3
陰性	20	1	2(1)	4	-	6(1)	4	11	-	10

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)
 インフルエンザは2023/2024シーズン(23年9月~)及び2022/2023シーズンの結果
 麻疹・風疹の数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス、EV: エンテロウイルス、Flu AH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、
 Flu AH3: A香港型インフルエンザウイルス、Flu B(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、
 HRV: ヒトライノウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HPIV: ヒトパラインフルエンザウイルス、MeV: 麻疹ウイルス、
 NV: ノロウイルス、RV: ロタウイルス、SV: サポウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- インフルエンザ全例A型
【一宮市 森瀬内科】
- covid19 4名、インフルエンザA 10名、
アデノウイルス感染症 6名、手足口病 3名
インフルエンザA、アデノウイルス感染症が
やや目立ちます。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- COVID19 1例
インフルA 13例
GAS 3例
手足口病 1例
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- A型インフルエンザは22名で横ばい
COVID-19は7名でやや減少
溶連菌 21名と1.5倍に
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザ（微増）
COVID-19（減少傾向）
【犬山市 くわばらクリニック】
- インフルエンザA 5人
【北名古屋市 田中クリニック】
- インフルエンザA 12名
COVID-19 3名
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザA型が毎週増加しています。
COVID-19は1名のみ
アデノウイルス1名、溶連菌2名
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

尾張東部地区

- COVID-19 2名、減少しております。
インフルエンザは全てA型 12名、流行みら
れております。
溶連菌、アデノ流行みられます。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザ A型1名 B型0名
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザA型 35名
covid-19 11名
【日進市 みやがわクリニック】
- A型インフル 5例
全般的に感染症はおちついてきました。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 該当者なし
【常滑市 常滑市民病院】
- インフルエンザA型 4名
COVID-19 1名
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- FluA(+) 11名
StrepA(+) 3名(内 FluA+GAS 2名)
hMPV(+) 2歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルA 5件
病原大腸菌O6
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザ 14例(全部A)
COVID19 8例
サルモネラO4 男10歳
アデノウイルス陽性者増加
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザ感染症 全てA型です。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- HMPV 4歳男
【岡崎市 にいのみ小児科】
- インフルエンザは全てA型
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- インフルエンザ全てA型
【岡崎市 栗屋医院】
- インフルエンザA型 3名
COVID-19 2名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザA型 24人
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- インフルエンザA型、アデノウイルス感染症
が時々います。
【碧南市 永井小児クリニック】
- 咽頭結膜熱の扁桃所見がわかりにくい陽性患
者が多くいます。
【知立市 宮谷クリニック】
- 病原性大腸菌O18 VT(-)
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

- インフルエンザA型 流行中
コロナウイルス感染症も時にいます。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- アデノ扁桃炎 5名
【豊橋市 医療法人野村小児科】
- コロナは12日以降「0」
インフルエンザは14日「0」
【豊橋市 松野クリニック】
- 病原大腸菌O18 2歳男
アデノウイルス(咽頭結膜熱以外)
2歳女、6歳女
ヒトメタニューモウイルス 2名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2023年10月18日現在

一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2023年41週報告数			2023年総計(1～41週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	4			331	63	125
豊田市	1			30	6	6
豊橋市	1		1	44	6	20
岡崎市				24	11	3
一宮市	2		2	49	19	16
瀬戸	1		1	64	12	25
半田				14	3	2
春日井	2	1		31	5	10
豊川				23	4	8
津島	2		1	57	12	15
西尾				17	2	8
江南				33	7	6
新城				6	1	2
知多				30	2	10
清須				22	3	3
衣浦東部				36	5	11
合計	13	1	5	811	161	270

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	57歳	女	9/29	10/2	10/10	O157、VT2(+)
2	名古屋市	60歳	女	-/-	10/11	10/13	O157、VT1(+) VT2(+)
3	豊田市	58歳	男	9/26	10/3	10/12	O157、VT1(+) VT2(+)
4	半田	46歳	男	-/-	10/4	10/10	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者
5	津島	14歳	女	10/4	10/9	10/12	O血清型不明、VT型不明

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● エムボックス（四類感染症）						
番号	居住自治体	年代	性別	感染地域		
1	愛知県	40代	男	国内		
● 日本紅斑熱（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	知多	55歳	男	愛知県 犬山市		
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	豊田市	65歳	男	肺炎型	国内	
2	豊田市	59歳	男	肺炎型	国内	
3	一宮市	59歳	男	肺炎型	国内	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	一宮市	36歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	74歳	男	不明	国内	無
2	衣浦東部	76歳	男	以前からの保菌	国内	無
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	衣浦東部	80歳	男	不明	国内	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	39歳	女	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	33歳	女	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	27歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	19歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	25歳	女	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	28歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	38歳	女	早期顕症	性的接触	国内
8	名古屋市	24歳	女	無症候	性的接触	国内
9	名古屋市	25歳	女	早期顕症	性的接触	国内
10	名古屋市	25歳	女	無症候	性的接触	国内
11	名古屋市	41歳	男	早期顕症	性的接触	国内
12	岡崎市	0歳	女	先天梅毒	母子感染	国内
13	知多	25歳	男	無症候	不明	不明
14	知多	26歳	女	早期顕症	性的接触	国内
15	衣浦東部	73歳	男	無症候	不明	不明

2023年9月報

(2023年10月11日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

9月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

	2022～2023年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数	2023年9月			2023年	2022年	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	61 (18)	32 (17)	93 (35)	764 (252)	1,080 (345)	
新型インフル エンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	276,991	1,737,899	
三類 (5)	腸管出血性大腸菌感染症	14 (3)	14 (3)	28 (6)	122 (28)	154 (29)	
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (0)	
四類 (44)	E型肝炎	1	0	1	7	2	
	A型肝炎	0	0	0	2	1	
	エムボックス **	1	0	1	3	0	
	オウム病	0	0	0	1	0	
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1	1	
	チクングニア熱	0	0	0	0	2	
	つつが虫病	0	0	0	2	17	
	デング熱	0	2	2	9	9	
	日本紅斑熱	2	0	2	5	5	
	マラリア	0	0	0	2	3	
	ライム病	0	0	0	1	0	
	類鼻疽	0	0	0	0	2	
	レジオネラ症	21	7	28	109	163	
	レプトスピラ症	1	0	1	2	1	
	五類 (24)	アメーバ赤痢	0	2	2	27	31
		ウイルス性肝炎	0	0	0	9	6
内訳		B型	0	0	0	6	5
		その他	0	0	0	3	1
カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症 **		16	2	18	116	161	
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)		0	0	0	1	2	
急性脳炎		2	2	4	30	24	
クロイツフェルト・ヤコブ病		2	1	3	7	13	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	0	1	46	53	
後天性免疫不全症候群		0	5	5	71	70	
内訳		無症候性キャリア	0	4	4	49	45
		AIDS	0	1	1	21	22
		その他	0	0	0	1	3
ジアルジア症		0	0	0	0	2	
侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	1	2	39	22	
侵襲性髄膜炎菌感染症		0	0	0	1	1	
侵襲性肺炎球菌感染症		7	3	10	99	100	
水痘 (入院例に限る。)		2	1	3	22	23	
梅毒		24	30	54	649	768	
内訳		無症候	8	13	21	175	185
		早期顕症	15	17	32	460	571
		晩期顕症	0	0	0	10	11
		先天梅毒	1	0	1	4	1
播種性クリプトコックス症		1	0	1	7	9	
破傷風		2	0	2	7	6	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		0	0	0	2	0	
百日咳	1	0	1	27	10		
麻しん	0	0	0	2	0		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	3	0		
	総 計	160	102	262	279,188	1,740,643	

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

** 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。

(改正前)サル痘→(改正後)エムボックス

(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2023年9月			2023年 累計		2022年 総計			
	愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体			
				合計		合計			
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	39	88	127	1,080	1,711	1,385	2,148
		女	51	29	80	631	763		
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	16	23	39	330	608	375	728
		女	22	19	41	278	353		
	尖圭コンジローマ	男	9	24	33	258	351	344	467
		女	3	7	10	93	123		
	淋菌感染症	男	19	39	58	518	611	827	953
		女	3	5	8	93	126		
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		56	13	69	585		772	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		6	0	6	23		27	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	0		1	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2023年9月			2023年 累計		2022年 総計	
	愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	0		3	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。

グラフ総覧

2023年41週(10月9日～10月15日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2023年41週までの定点(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

